

安佐医師会サーベイランス週報 第43週 平成23年10月24日(月)～平成23年10月30日(日)

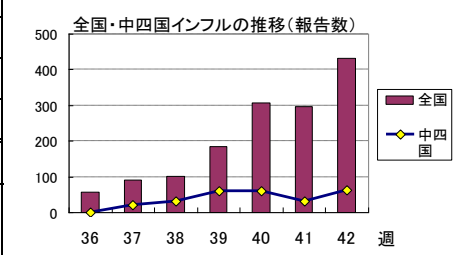
地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合 計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	25定点		
	対 象 人 口	68,056名	83,368名	34,646名	43,797名	57,805名	65,997名	21,582名	9,445名	1定点	384,696名		
	定点数当り人口	17,014名	16,674名	17,323名	21,899名	14,451名	13,199名	10,791名	9,445名	1定点	384,696名		
1	R S ウィルス感染症			1			2				3	↓	<p>【第43週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>4. 感染性胃腸炎:33→51→64件と増加しています。冬場の流行の始まり?</p> <p>6. 手足口病:30件とまだ流行が続いています</p> <p>12. インフルエンザ:A型3件(安古市2、沼田1) 甲田で10月24日、沼田で10月28日 学級閉鎖あり(いずれもA型)</p> <p>○インフルエンザ情報 LASR H23年11月1日速報 三重県の集団かぜにてA型インフルエンザと診断され、PCR法によりAH3亜型ウイルスのHA遺伝子が検出された3検体の、HI試験による抗原解析の結果は以下のとおりです。 結果:今シーズンのワクチン株、抗A/ビクトリア/210/2009(H3N2)血清(ホモ価2520)に対してHI価160~320と低値であり、またA/California/7/2009(H1N1)pdm血清(ホモ価1280)に対して3株ともHI価<10と反応を示さなかった。</p> <p>・現在までのところ全国のウイルスの分離報告数はAH型亜型が優位です。 ・抗原解析の結果からは、今シーズンのワクチン株との反応性が低く、今後の流行期におけるAH型亜型の動向に警戒する必要があります。</p>
2	咽 頭 結 膜 熱									1	1	→	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		1			2	3			8	↓	
4	感 染 性 胃 腸 炎	9	2	4	2	20	25	2			64	↑	
5	水 痘	10	1	1			1	1			14	↓	
6	手 足 口 病	10			1	9	10				30	↑	
7	伝 染 性 紅 斑						4	2			6	↑	
8	突 発 性 発 し ん		1	2	1	2	4				10	↑	
9	百 日 せ き								1		1	↑	
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎			2							2	↓	
12-A	インフルエンザ (A型)		2	1							3	↑	
12-B	インフルエンザ (B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		1								1	↑	
15	麻 し ん												
16	風 し ん												
17	M C L S (川崎病)												
18	髄膜炎 (細菌性)												
19	髄膜炎 (無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎	2		2	2	1	3			3	13	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	そ の 他												
合 計		33	7	14	6	39	50	3		4	156		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イットコール**” 安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り



今週のイットコール
沼田ブロッククリニック「インフルエンザA型は学級閉鎖のクラスの幼稚園児です」